

2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月13日

上場会社名 株式会社 日阪製作所 上場取引所 東
 コード番号 6247 URL https://www.hisaka.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹下 好和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部部長 (氏名) 波多野 浩史 TEL 06-6363-0007
 四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	22,779	19.3	1,502	55.1	1,774	37.2	1,099	△25.8
2018年3月期第3四半期	19,087	8.9	968	70.0	1,293	95.6	1,482	△7.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 397百万円 (△89.2%) 2018年3月期第3四半期 3,675百万円 (232.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	36.83	—
2018年3月期第3四半期	49.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	61,273	50,860	83.0	1,703.55
2018年3月期	60,275	51,014	84.6	1,708.71

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 50,860百万円 2018年3月期 51,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2019年3月期	—	10.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	9.7	1,900	18.2	2,100	7.0	1,350	△30.0	45.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	32,732,800株	2018年3月期	32,732,800株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	2,877,487株	2018年3月期	2,877,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	29,855,342株	2018年3月期3Q	29,855,649株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足資料は、2019年2月13日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報（IR情報）	9
(1) セグメント別売上高	9
(2) セグメント別受注高及び受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、総じて緩やかな成長で推移しました。米国では雇用改善が継続し個人消費が引き続き堅調に推移するなど底堅さを維持しましたが、欧州では輸出や生産が縮小し、中国でも個人消費が落ち込むなど減速基調がみられました。一方、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、国内経済は継続して緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中の貿易摩擦の激化や年末にかけての株価下落を受け、先行き不透明感が急速に高まる状況となりました。

このような経済環境の中、当第3四半期連結累計期間における受注高は、前年同期に比べ7.2%増加し24,140百万円となりました。熱交換器事業は国内化学業界向けのメンテナンス需要が好調に推移したものの、海外プラント案件が停滞し減少となりました。プロセスエンジニアリング事業は医薬機器部門と染色仕上機器部門で大口案件が減少しましたが、食品機器部門でレトルト殺菌装置が好調に推移したほか、無菌包装米飯製造設備の大型案件を受注し増加となりました。パルプ事業は国内化学業界向けが堅調に推移したほか、チョコレートや二次電池の製造ライン向け用途限定弁の受注が拡大し増加となりました。その他事業はマレーシア子会社で大口案件を受注したことなどにより増加となりました。

売上高は、前年同期に比べ19.3%増加し22,779百万円となりました。熱交換器事業は国内化学業界向けが好調に推移したほか、プラント案件や船舶案件の受注残などにより増収となりました。プロセスエンジニアリング事業は染色仕上機器部門が減収となりましたが、食品機器部門における無菌包装米飯製造設備や医薬機器部門における滅菌機、調合設備などの大口案件により大幅な増収となりました。パルプ事業は好調な受注状況を反映し大幅な増収となりました。また、その他事業はマレーシア子会社及び国内子会社の大口案件などにより増収となりました。

利益面では、事業拡大に向けた人員体制強化に伴い人件費が増加しましたが、売上高の増加により、営業利益は前年同期に比べ55.1%増加し1,502百万円となり、経常利益は前年同期に比べ37.2%増加し1,774百万円となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、有価証券に関する特別利益の計上が無くなったほか、大阪府北部地震の被害に対する災害関連費用を特別損失に計上したことなどにより、前年同期に比べ25.8%減少し1,099百万円となりました。

なお、今期より全自動連続殺菌冷却装置の製造販売を行う旭工業株式会社を連結の範囲に含めております。また、セグメントは「その他事業」としております。

セグメント別の業績は次のとおりです。(セグメント別の業績は内部取引消去前の金額です。)

<単位：百万円/ (%) 前年同期比増減率>

	熱交換器事業	プロセスエンジニアリング事業	パルプ事業	その他事業
受注高	8,520 (△0.9%)	10,648 (6.9%)	3,408 (19.9%)	3,004 (5.4%)
売上高	8,712 (5.5%)	9,538 (33.7%)	3,236 (18.0%)	2,629 (26.1%)
セグメント利益	762 (8.8%)	435 (137.4%)	299 (276.0%)	123 (718.4%)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は61,273百万円となり、前連結会計年度末60,275百万円から998百万円の増加となりました。

これは、投資有価証券1,916百万円等の減少があったものの、売上債権2,077百万円や棚卸資産1,054百万円等の増加が上回ったことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は10,413百万円となり、前連結会計年度末9,260百万円から1,152百万円の増加となりました。

これは、繰延税金負債619百万円等の減少があったものの、仕入債務526百万円や製品保証引当金202百万円等の増加が上回ったことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は50,860百万円となり、前連結会計年度末51,014百万円から154百万円の減少となりました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益1,099百万円の計上があったものの、その他有価証券評価差額金757百万円や配当金の支払597百万円等による減少が上回ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年11月13日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,446,463	13,036,812
受取手形及び売掛金	8,354,851	10,160,111
電子記録債権	1,361,158	1,633,759
有価証券	902,040	901,487
商品及び製品	1,939,336	1,985,444
仕掛品	2,149,791	2,652,329
原材料及び貯蔵品	935,290	1,440,945
その他	183,435	133,337
貸倒引当金	△4,063	△4,992
流動資産合計	30,268,304	31,939,235
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,416,877	6,581,043
機械及び装置（純額）	1,859,255	1,653,097
その他（純額）	2,331,200	2,932,242
有形固定資産合計	10,607,332	11,166,383
無形固定資産		
ソフトウェア	284,046	259,486
のれん	—	173,826
その他	94,649	86,170
無形固定資産合計	378,696	519,483
投資その他の資産		
投資有価証券	14,471,908	12,555,234
退職給付に係る資産	980,966	992,392
その他	4,050,864	4,583,905
貸倒引当金	△483,022	△483,207
投資その他の資産合計	19,020,716	17,648,324
固定資産合計	30,006,745	29,334,190
資産合計	60,275,050	61,273,426

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,962,917	3,104,995
電子記録債務	1,848,861	2,233,348
未払法人税等	615,030	532,998
製品保証引当金	152,401	355,063
賞与引当金	589,115	315,406
その他	1,138,182	2,464,497
流動負債合計	7,306,509	9,006,309
固定負債		
繰延税金負債	1,869,334	1,249,929
退職給付に係る負債	75,164	114,435
その他	9,600	42,711
固定負債合計	1,954,098	1,407,076
負債合計	9,260,608	10,413,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,000	4,150,000
資本剰余金	8,813,386	8,813,386
利益剰余金	35,410,189	35,958,382
自己株式	△2,407,305	△2,407,465
株主資本合計	45,966,270	46,514,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,155,923	4,398,861
繰延ヘッジ損益	8,210	1,564
為替換算調整勘定	69,198	△8,003
退職給付に係る調整累計額	△185,161	△46,685
その他の包括利益累計額合計	5,048,170	4,345,736
純資産合計	51,014,441	50,860,040
負債純資産合計	60,275,050	61,273,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	19,087,835	22,779,974
売上原価	14,866,468	17,422,970
売上総利益	4,221,366	5,357,004
販売費及び一般管理費	3,253,038	3,854,860
営業利益	968,327	1,502,143
営業外収益		
受取利息	33,009	9,271
受取配当金	219,532	250,287
持分法による投資利益	1,726	9,079
為替差益	44,479	—
その他	30,399	31,019
営業外収益合計	329,147	299,658
営業外費用		
支払利息	131	174
売上割引	2,398	1,956
手形売却損	1,210	2,338
為替差損	—	21,840
その他	606	918
営業外費用合計	4,347	27,229
経常利益	1,293,128	1,774,572
特別利益		
貸倒引当金戻入額	95,286	—
固定資産売却益	1,244	876
投資有価証券償還益	727,000	—
特別利益合計	823,531	876
特別損失		
固定資産除売却損	14,051	14,856
投資有価証券評価損	—	33,959
災害関連費用	—	163,628
特別損失合計	14,051	212,444
税金等調整前四半期純利益	2,102,608	1,563,003
法人税、住民税及び事業税	296,399	811,145
法人税等調整額	323,714	△347,717
法人税等合計	620,114	463,428
四半期純利益	1,482,493	1,099,575
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,482,493	1,099,575

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,482,493	1,099,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,959,005	△757,061
繰延ヘッジ損益	12,905	△6,645
為替換算調整勘定	204,741	△74,861
退職給付に係る調整額	28,860	138,475
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,890	△2,341
その他の包括利益合計	2,192,622	△702,434
四半期包括利益	3,675,116	397,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,675,116	397,140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,604,094	7,076,909	2,592,730	17,273,734	1,814,101	19,087,835
セグメント間の内部 売上高又は振替高	653,478	56,405	149,527	859,411	271,032	1,130,444
計	8,257,572	7,133,315	2,742,257	18,133,146	2,085,133	20,218,279
セグメント利益	700,793	183,643	79,762	964,199	15,082	979,282

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	964,199
「その他」の区分の利益	15,082
のれんの償却額	—
全社費用(注)	—
棚卸資産の調整額	△13,546
その他の調整額	2,591
四半期連結損益計算書の営業利益	968,327

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,040,403	9,400,285	3,096,878	20,537,568	2,242,406	22,779,974
セグメント間の内部 売上高又は振替高	672,210	137,893	139,428	949,532	387,096	1,336,628
計	8,712,614	9,538,179	3,236,307	21,487,100	2,629,502	24,116,603
セグメント利益	762,270	435,923	299,874	1,498,067	123,440	1,621,508

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、全自動連続殺菌冷却装置の製造販売、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,498,067
「その他」の区分の利益	123,440
のれんの償却額	△16,642
全社費用(注)	△81,182
棚卸資産の調整額	△5,345
その他の調整額	△16,194
四半期連結損益計算書の営業利益	1,502,143

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「その他」セグメントにおいて、旭工業株式会社の重要性が増したため、同社を連結の範囲に含めたことにより、のれんを計上しております。当第3四半期連結累計期間において、当該事象によるのれんの増加額は173,826千円であります。

3. 補足情報(IR情報)

(1) セグメント別売上高

(単位:百万円)

項目	前四半期		当四半期		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度	
	2017年4月～2017年12月		2018年4月～2018年12月				2017年4月～2018年3月	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
熱交換器	(1,049)	(5.2%)	(635)	(2.6%)	(414)	(60.5%)	(1,266)	(4.4%)
	8,257	40.8	8,712	36.1	455	105.5	11,125	38.6
プロセスエンジニアリング	(1,400)	(6.9%)	(1,647)	(6.9%)	(246)	(117.6%)	(2,278)	(7.9%)
	7,133	35.3	9,538	39.6	2,404	133.7	10,836	37.5
バルブ	(328)	(1.6%)	(397)	(1.6%)	(69)	(121.1%)	(475)	(1.6%)
	2,742	13.6	3,236	13.4	494	118.0	3,733	12.9
その他	(1,429)	(7.1%)	(1,421)	(5.9%)	(7)	(99.4%)	(2,011)	(7.0%)
	2,085	10.3	2,629	10.9	544	126.1	3,164	11.0
小計	(4,208)	(20.8%)	(4,101)	(17.0%)	(107)	(97.5%)	(6,032)	(20.9%)
	20,218	100.0	24,116	100.0	3,898	119.3	28,859	100.0
連結調整額	(615)	(-)	(475)	(-)	(139)	(-)	(893)	(-)
	1,130	-	1,336	-	206	-	1,968	-
合計	(3,593)	(-)	(3,625)	(-)	(32)	(100.9%)	(5,138)	(-)
	19,087	-	22,779	-	3,692	119.3	26,891	-

注1.()は海外売上高で内書であります。

2. 各セグメントの売上高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、全自動連続殺菌冷却装置の製造販売、海外拠点における事業及び発電事業であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位:百万円)

項目	前四半期		当四半期		増減金額	前年同期比	(参考)前連結会計年度		
	2017年4月～2017年12月		2018年4月～2018年12月				2017年4月～2018年3月		
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比	
受注高	熱交換器	(584)	(2.4%)	(586)	(2.3%)	(1)	(100.2%)	(741)	(2.4%)
		8,597	35.4	8,520	33.3	76	99.1	11,415	36.7
	プロセスエンジニアリング	(941)	(3.9%)	(3,332)	(13.0%)	(2,390)	(353.9%)	(1,479)	(4.8%)
		9,961	41.1	10,648	41.6	687	106.9	12,024	38.7
	バルブ	(315)	(1.3%)	(401)	(1.6%)	(86)	(127.3%)	(447)	(1.4%)
		2,843	11.7	3,408	13.3	564	119.9	3,808	12.3
	その他	(1,830)	(7.5%)	(1,505)	(5.9%)	(324)	(82.3%)	(2,424)	(7.8%)
	2,850	11.8	3,004	11.8	153	105.4	3,831	12.3	
小計	(3,671)	(15.1%)	(5,825)	(22.8%)	(2,153)	(158.7%)	(5,093)	(16.4%)	
	24,252	100.0	25,581	100.0	1,329	105.5	31,079	100.0	
連結調整額	(682)	(-)	(501)	(-)	(180)	(-)	(881)	(-)	
	1,737	-	1,441	-	295	-	2,164	-	
合計	(2,989)	(-)	(5,324)	(-)	(2,334)	(178.1%)	(4,212)	(-)	
	22,514	-	24,140	-	1,625	107.2	28,914	-	
受注残高	熱交換器	(272)	(1.8%)	(163)	(1.1%)	(109)	(60.0%)	(213)	(1.7%)
		4,157	28.2	3,915	26.7	241	94.2	4,108	31.8
	プロセスエンジニアリング	(925)	(6.3%)	(2,271)	(15.5%)	(1,345)	(245.4%)	(586)	(4.5%)
		8,080	54.8	7,551	51.5	528	93.5	6,441	49.9
	バルブ	(129)	(0.9%)	(118)	(0.8%)	(11)	(91.2%)	(114)	(0.9%)
		951	6.5	1,096	7.5	145	115.2	924	7.1
	その他	(922)	(6.3%)	(1,018)	(7.0%)	(96)	(110.5%)	(934)	(7.2%)
	1,542	10.5	2,099	14.3	557	136.2	1,443	11.2	
小計	(2,250)	(15.3%)	(3,572)	(24.4%)	(1,322)	(158.8%)	(1,847)	(14.3%)	
	14,732	100.0	14,664	100.0	67	99.5	12,917	100.0	
連結調整額	(175)	(-)	(122)	(-)	(53)	(-)	(95)	(-)	
	721	-	416	-	305	-	311	-	
合計	(2,075)	(-)	(3,450)	(-)	(1,375)	(166.3%)	(1,752)	(-)	
	14,011	-	14,248	-	237	101.7	12,606	-	

注1.()は海外受注高及び海外受注残高で内書であります。

2. 各セグメントの受注高及び受注残高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、全自動連続殺菌冷却装置の製造販売、海外拠点における事業及び発電事業であります。

4. 「その他」の当四半期末の受注残高は、当四半期より連結の範囲に含めた旭工業株式会社の前連結会計年度末の受注残高を含めて表示しており、前連結会計年度の受注残高から当四半期の売上高、受注高を加味した金額とは一致しません。